



笹井コースは昭和34年(1959)11月22日開場。豊岡コース同様、名匠井上誠一氏による設計です。

コース周辺が畑地、森林に囲まれていることから豊岡コースより一層開放感を味わうことができます。

平成25年5月から26年3月までコースを閉鎖し、コース改造とクラブハウスの建替えに取り組みました。コース改造はレイアウト全体を見直し1グリーン化、池やバンカーの新設により戦略性が増しました。コースの景色も変化し、より心地よいものとなりました。

ティーイングエリアを複数整備し、異なったティー位置からプレーヤーのスキルに合わせてゲームを楽しめるようになりました。クラブハウスは2階建てのモダンな佇まいとなり、前クラブハウスの面影を保ちながら開放的な気分を味わうことができます。



凡例 Legend

- | | | |
|-----------|-------|------|
| グリーン | バンカー | 茶屋 |
| ティーイングエリア | 池 | 避難小屋 |
| フェアウェー | OBライン | |
| ラフ | | |

100y 巣箱 150y 巣箱 200y 巣箱

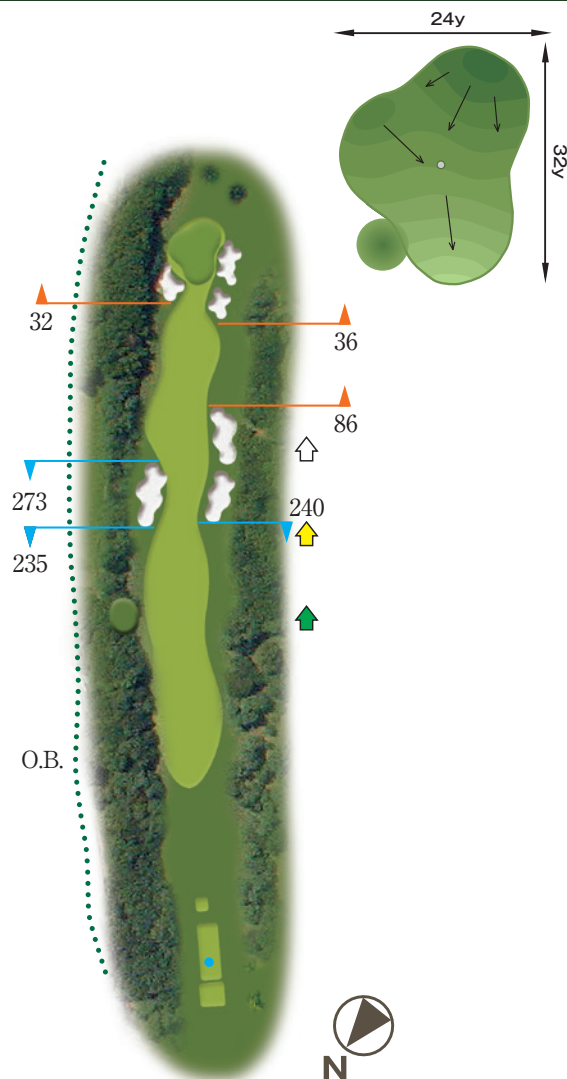
※グリーンまでのヤーデージは上記の他、フェアウェイにあるスプリングラーヘッドに手前、中央、奥の順に表示してあります。



1 HOLE

Point

●左サイドはO.B.。ティーショットは左右バンカー間のセンターに。また、グリーン面は奥に2つのマウンドがあり微妙な傾斜に注意したい。

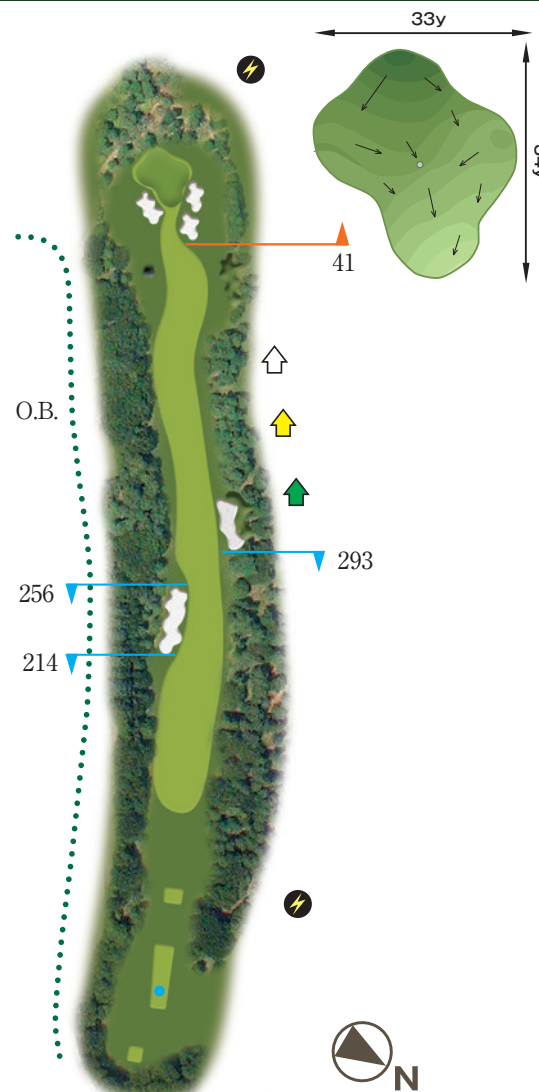


Hole 01			
Tee	Par	Yardage	+-
●Black	4	409	+17
●Blue	4	392	± 0
●White	4	375	-17
●Green	4	354	-38

2 HOLE

Point

●ティーショットは左サイドのO.B.に注意してフェアウェイ右サイドがベスト。2打目はやや打上げになるため無理は禁物。グリーン面は一番面積が大きくアンジュレーションが厳しいため、ピンの位置を確認して攻めたい。



Hole 02			
Tee	Par	Yardage	+-
●Black	5	547	+35
●Blue	5	512	± 0
●White	5	482	-30
●Green	5	448	-64

3 HOLE

Point

●比較的距離の短いパー3ホールだが、距離感に注意してグリーン周りのバンカーを避けたい。グリーン面が3箇所に分かれるため、1オンしてもピンの位置によっては難易度の高いパットが要求される。



Hole 03			
Tee	Par	Yardage	+-
●Black	3	172	+24
●Blue	3	148	± 0
●White	3	129	-19
●Green	3	110	-38

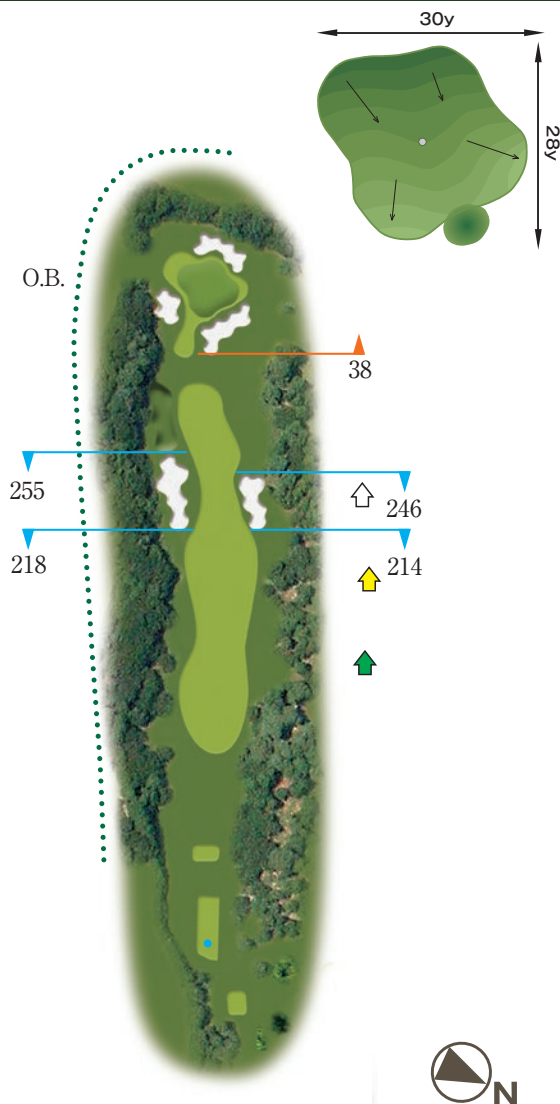


笹井コース コースガイド

4
HOLE

Point

●距離は短いか左右両方にバンカーがあるため、正確なティショットを要求される。グリーンはやや砲台で手前のバンカーが深いのでクラブ選択に注意が必要。特にピンの位置が右サイドの場合は正確なショットを要求される。桜の時期は景観のすばらしいホール。



Hole 04	
Tee	Par Yardage + -
● Black	4 369 +28
● Blue	4 341 ± 0
● White	4 318 -23
● Green	4 293 -48

5 HOLE

Point

●ティーンショットは左右のバンカーを避けたいが、狙いは右のバンカーサイドがベスト距離が長いので、2打目も長いクラブで打たなくてはならないので、アプローチショットが鍵になる。グリーン面は中央から奥に下る傾斜のためバットは慎重に。

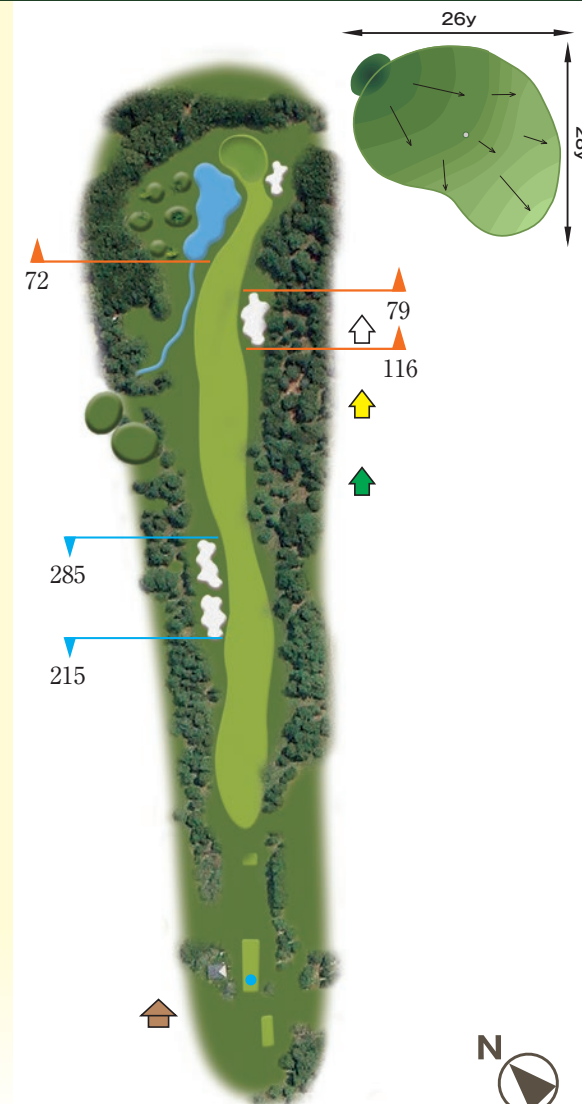


	Hole 05		
Tee	Par	Yardage	+ -
●Black	4	444	+23
●Blue	4	421	± 0
●White	4	394	-27
●Green	4	346	-75

6 HOLE

Point

●グリーン手前に池とクリークが絡み正確なシヨットが要求されるロングホール。ティシヨットは、左のバンカーを避けフェアウェイセンター狙い。2打目は左のクリークと池までの距離に注意。グリーンは2段グリーンで特に左サイドがピンの場合には池に傾斜しているため下りのパットに注意が必要。



Hole 06			
Tee	Par	Yardage	+ -
● Black	5	551	+34
● Blue	5	517	± 0
● White	5	493	-24
● Green	5	438	-79

7
HOLE

Point

● やや打上げのホール。ティー前の池は意識しなければ問題ないが、ティーショットの落ち場所から右側には数本の松が配置されフェアウェイを狭く見せている。グリーンは花道の左サイドから攻めるのが攻略の鍵。グリーン面は4つマウンドに囲まれていて微妙なラインに要注意。



Hole 07			
Tee	Par	Yardage	+ -
● Black	4	418	+24
● Blue	4	394	± 0
● White	4	372	-22
● Green	4	295	-99

8
HOLE

Point

● 距離はさほど長くないがティーから下りのスロープとなり左に2個のバンカー、右にマウンド群が配置されているため、フェアウェイが絞られている。ティーショットはドライパターで攻めるか、手前に刻むかが選択される。グリーン周りは4個のバンカーでガードされグリーン面のアンジュレーションも厳しい。ピンの位置によっては花道からのパーセーブも簡単ではないので距離感を正確に。



Hole 08			
Tee	Par	Yardage	+ -
● Black	4	379	+26
● Blue	4	353	± 0
● White	4	328	-25
● Green	4	301	-52

9
HOLE

Point

● 比較的距離があるので、無理して1オン狙いすると右のバンカーが待ち構えているので要注意。左側手前からの攻略が鍵となる。



Hole 09			
Tee	Par	Yardage	+ -
● Black	3	212	+26
● Blue	3	186	± 0
● White	3	166	-20
● Green	3	148	-38

10
HOLE

Point

フェアウェイが広いが、右サイドはグリーンまでOBが続き、グリーンはやや砲台でバンカーに注意して花道狙いが安全策。時期によりバックティーからの富士山は絶景。

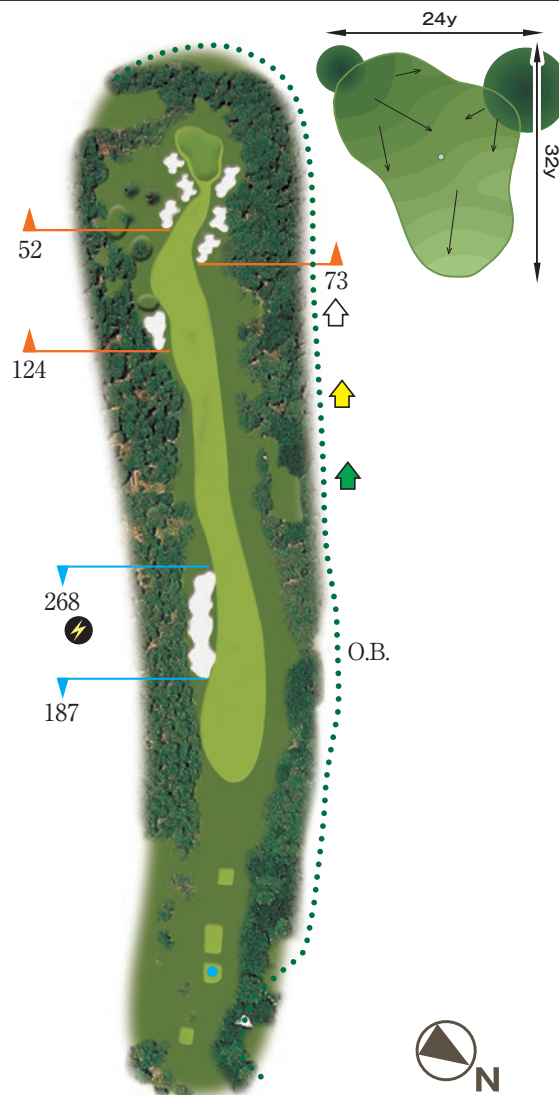


Hole 10			
Tee	Par	Yardage	+-
● Black	4	427	+18
● Blue	4	409	± 0
● White	4	381	-28
● Green	4	345	-64

11
HOLE

Point

距離の長いパー5。グリーン周りを6個のバンカーでガードされ、左サイドには約80yのフェアウェイバンカーがティーショットを待ち受けている。大きく右に曲げてしまうとOBがあるので要注意。無理に2オン狙いせず、第1打、2打共にフェアウェイセンター狙いで、慎重に3打目で乗せたい。グリーン面は見た目より傾斜があるので奥からの下りのパットには注意が必要。

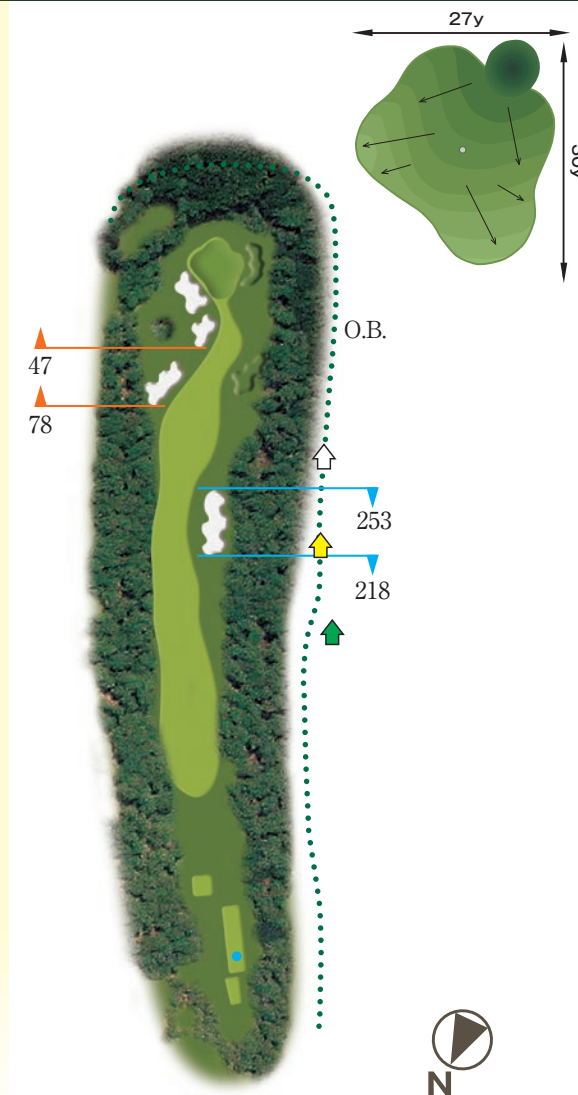


Hole 11			
Tee	Par	Yardage	+-
● Black	5	574	+42
● Blue	5	532	± 0
● White	5	510	-22
● Green	5	471	-61

12
HOLE

Point

やや右にドッグレッグしたホール。右サイドはOBが続き、ティーショット付近にはフェアウェイバンカーが配置され、フェアウェイも狭いのでティーショットから正確なショットを要求される。距離感を問わずグリーン手前のバンカーは要注意。グリーン面は左奥に下り早い。ヒンの位置によっては手前からの攻略が鍵となる。

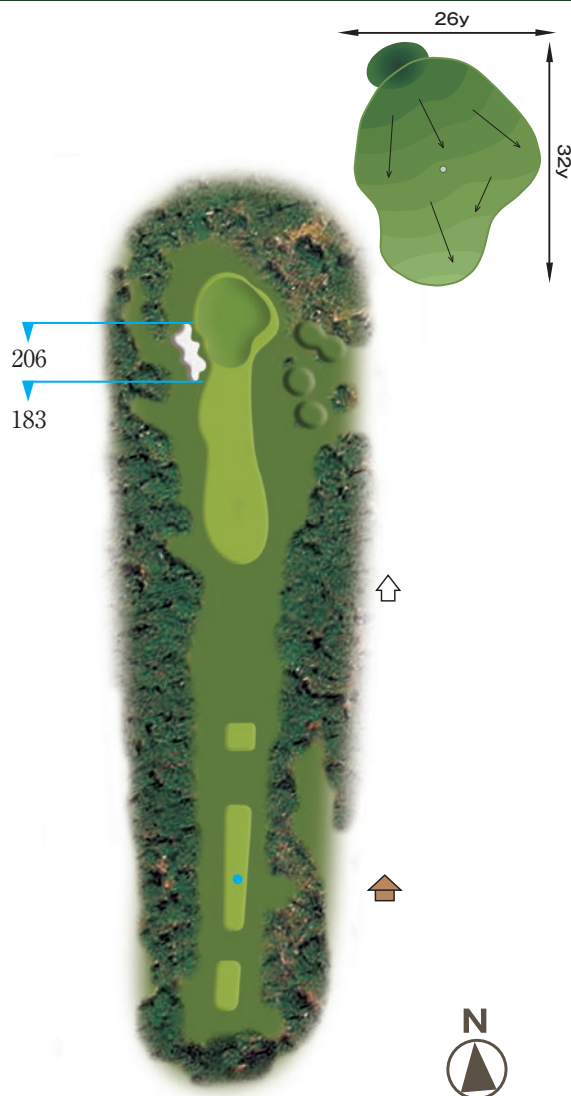


Hole 12			
Tee	Par	Yardage	+-
● Black	4	396	+24
● Blue	4	372	± 0
● White	4	346	-26
● Green	4	329	-43

13
HOLE

Point

● 笹井では一番距離の長いパー3ホール。左のバンカーを避けて、花道からのパーセーブを心掛けたい。



Hole 13			
Tee	Par	Yardage	+ -
● Black	3	240	+35
● Blue	3	205	± 0
● White	3	176	-29
● Green	3	146	-59

14
HOLE

Point

● 左右の松がフェアウェイを狭く感じさせスネークしているため、正確なショットを要求される。グリーン手前の松に注意して攻めたい。グリーン面の手前は受けているが中央の両サイドのマウンドから奥に下る。ピンが奥の場合、奥からのアプローチの方が攻めやすい。



Hole 14			
Tee	Par	Yardage	+ -
● Black	4	415	+24
● Blue	4	391	± 0
● White	4	368	-23
● Green	4	332	-59

15
HOLE

Point

● 距離は短いがティーショット次第で明暗が分かれる。フェアウェイや左側が狙い目。グリーンは三段グリーンで左側は池に傾斜しているので注意が必要。



Hole 15			
Tee	Par	Yardage	+ -
● Black	4	335	+13
● Blue	4	322	± 0
● White	4	293	-29
● Green	4	283	-39



16 HOLE

Point

池越えのパー3ホール。グリーン周りは池に囲まれており上空の風に影響されるホールなので、距離感が攻略の鍵となる。グリーン面はアンジュレーションもあり左池側に傾斜しているため奥からのパットは慎重に。春は一本桜が咲き誇り絶景。

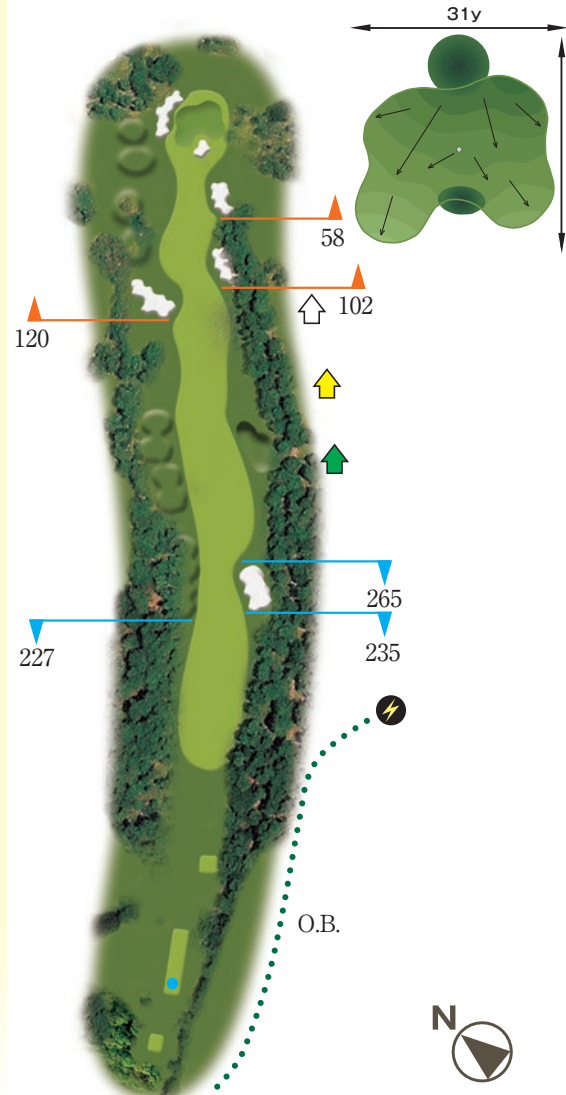


Hole 16			
Tee	Par	Yardage	+-
● Black	3	153	+14
● Blue	3	139	± 0
● White	3	122	-17
● Green	3	106	-33

17 HOLE

Point

●ピンの位置によって攻め方が選択されるロングホール。ティーショットは正面右側のバンカーを避けたフェアウェイ右側がベスト。ピンの位置によっては2打目を刻む地点が鍵となる。グリーン手前中央のバンカーは小さく深めのため要注意。グリーン面は受けているが特に右サイドのピンの位置はバンカーや松が配置しているため、攻略の難易度が高くなるので要注意。



Hole 17			
Tee	Par	Yardage	+-
● Black	5	563	+35
● Blue	5	528	± 0
● White	5	498	-30
● Green	5	452	-76

18 HOLE

Point

●最終ホールに相応しく、距離が長くやや砲台なグリーンで難易度が高いホール。フェアウェイは右に傾斜しているため、左サイドを狙いフェアウェイにティーショットを運びたい。グリーン周りは左に2個の深いバンカーが配置され、右と奥はグリーンを外すとアップローチショットが厳しくなるため花道狙い。グリーン面は左右にマウンドがあり奥はやや下る。ピンの位置によっては更に難易度が高くなるホール。



Hole 18			
Tee	Par	Yardage	+-
● Black	4	440	+29
● Blue	4	411	± 0
● White	4	389	-22
● Green	4	357	-54